



第369号

発行  
浄土真宗  
心光寺  
奥原曇龍  
倉敷市早高426  
☎(086) 420-1311



# 個性が光る



カット：  
本多 紘子

天高く馬肥ゆる秋、さわやかな好季節がやって来ました。今年の夏は異常な猛暑で、秋のお彼岸まで真夏日が続き、体調を崩されたかたも多く、涼しい秋が待ち遠しかったです。皆様、お元気ですか。

心光寺の周辺は水田が多く、異常な猛暑にもかかわらず、稲穂が立派にできているのに感心しました。野菜類は暑すぎて、農家の皆さんも早く枯れたと歎いていましたが、お米が出来ると安心です。

9月の初旬は大型台風の影響を心配しましたが、九州方面に向かった地域の方々には衷心よりお見舞い申し上げます。

9月16日に、臨時国会で7年8ヶ月在任した安倍晋三首相から第99代首相に官房長官であった菅義偉氏が就任されました。菅首相は新型コロナウイルスの感染拡大防止を最優先課題としつつ、経済活動の両立を目指し、「国民のために働く内閣」としています。愚僧と同じ年の満71歳ですが、コロナで混乱した世界を乗り切って欲しいです。

厚生労働省は前日の9月15日時点で、国内の100歳以上の高齢者の数が8万450人と発表しました。いつから日本に100歳以上の人がいたのか分かりませんが、それにしても49年前の1971年の統

\*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

計では339人だったのに、2020年には8万人以上も増えているのですから驚きですね。このうち女性は7万975人を占め、男性は12%です。日本の総人口は1億2593万人で、人口は少しずつ減少しているのに高齢者が増え続けると、高齢者の介護問題が深刻に成ってきています。身体が自分の思うように動かなくなったり、記憶があらやふやになったりしても、生き続けるのは辛いことです。最期の最期まで自分らしくあるのは、周囲の人たちの温かい援助も必要です。長寿の人が施設で暮らす人が増えています。昔の姥捨て山ではないが、施設に身内の人が尋ねてこなければ寂しいですね。

ニューヨークで行われていた女子テニスの全米オープンで、9月12日にシングルス決勝で大坂なおみ(22)さんが2年ぶり2度目の優勝を果たし、愚僧も感激しました。今年は新型コロナウイルスの影響で無観客で開催され、やりにくかったと思います。大会中は米国内での警官による黒人男性暴行死事件などの人種差別に抗議し、決勝まで計7人の黒人被害者の名前が書かれたマスクをつけて入場し、差別撤廃のメッセージを発信し続けました。

大坂さんはハイチ出身の父と日本人の母を持ち、大阪で生まれ3歳で家族と米国に移住しました。8年前に、17歳の黒人少年が自警団員の白人に銃で撃たれ死亡したとき、当時14歳で同じフロリダに住んでいた大坂さんは大ショックでした。彼女の父が黒人であり、大坂さんも少女の頃から黒人を意識し、今回は「私はアスリートである前に、一人の黒人女性です」と語り、人種差別撤廃に声を上げたのです。

『大無量寿経』の阿弥陀仏の48願の中の第3願に、「もし私が成仏したとき、我が浄土の人々の身体が、悉く真の金色でなければ、覚りを開かない」と誓われています。この意味は、インドの国ではお釈迦様の存在以前から肌の色で人種差別があり、職業差別がありました。人の貴賤は生まれや肌色で決まるのではなく、その人の努力や行いによって金色に光る人の国が誓われていたのです。合掌(奥原 曇龍)

『肌の色個性であると認め合う 行い正しき人こそ光れ』 どんりゆう



カット：  
奥原 綾

## ともしび説法

日時・十月二十二日「木曜日」 午後一時から午後四時まで。  
十一月 三日「火曜日」 午後一時から午後四時まで。  
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方

[心光寺 倉敷 検索](#)





# お釈迦様ものがたり(48)

お釈迦様がさとりを開かれた2、3年後には、インドの強国であったマガダ国の王舎城を中心として、多くの若者が仏教教団に出家し、比丘(僧侶)たちが増えてきました。

最初の頃は仏教に入団する儀式らしいものはなく、お釈迦様が「来たれ、比丘よ」と言われただけで、出家入団が簡単に成立してしましました。そして、教団が拡大し、遠方にも広まるに従って、お釈迦様に直接に出会うことが出来ない人も出てきたので、単に「三宝(仏・法・僧)に帰依します」と先輩の仏弟子に誓いを述べるだけで、入団できました。

仏教教団が隆盛となり、その生活が保障され、教団が国王やその他の権力も、この中には及ばない治外法権的性格をもったり、一般の在家者としてはとうてい望み得られない良医にかかることができたりすると、まじめな求道のためではなく、教団の特権を利用しようとする不純な人が、入団しました。そのために入団希望者をチェックする規定が必要となり、出家受戒の規定が生まれます。

出家をした比丘たちには、教団を維持していくために規則が増え、戒律という言葉となり、二百五十戒というような禁止事項を守るように、儀式と反省会が行われました。

仏教教団は多くの在家の人たちによって教団が維持されてきましたが、在家の信者たちも強制的ではなく、自発的に五つの誓いをたて五戒を守ろう努力しています。

五戒とは、①生き物を殺さない不殺生戒。②盗みをしていない不偷盗戒。③うそをつかない不妄語戒。④夫または妻以外の異性と関係しない不邪淫戒。⑤酒を飲まない不飲酒戒。の五つです。五戒を守るとは至難ですね。

仏教教団には、出家者だけでなく在家の人たちも布薩の日があり、心を清らかにする儀式を月に何回か行ないました。月に6回であれば六斎日と呼びます。合掌 (奥原豊龍)



9月22日 秋の彼岸会合同法要

## ともしび法話

本格的な実りの秋がやって来ましたが、今年の夏の異常な猛暑に驚いています。皆様お元気で過ごしてはいかがでしょうか。新型コロナの感染心配もあり、大変な年ですね。お寺の11月3日秋の報恩講法要も中止と決定し寂しい限りです。その日は住職の「ともしび説法」をします。お参り下さい。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

9月22日秋のお彼岸の中日に、心光寺本堂で彼岸会の合同法要に参加し感動しました。コロナにかかわらず、大勢の方がお参りをして一緒にお経をあげ、先祖様を偲ばせていただき、本当に感謝しています。倉敷市真備町 左右田康弘

秋の合同彼岸会法要に参加させていただき、お経の後に住職様からお彼岸にふさわしい説法に感動しました。大勢の方と一緒にお経をあげるのも厳かで有り難いです。倉敷市西中新田 古谷 洋子

秋彼岸コロナに負けず寺詣り  
響くお経に先祖もよろこぶ  
倉敷市中島 山田 孝治

寂しさと悲しみつつも秋の風 生と死照らすともしびの寺 田辺多恵子

# ともしび説法

日時・十月二十二日「木曜日」 午後一時から午後四時まで。  
十一月 三日「火曜日」 午後一時から午後四時まで。  
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて  
電話・(086)420-1311 駐車場有り  
(宗派をとわず、はじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定  
十二月 十八日(金)・午後一時から午後四時・早高の本堂。  
一月 一日(金)・午後一時から午後四時・早高の本堂。  
二月 十九日(金)・午後一時から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。  
ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。  
会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



## いころの詩

澄みわたる秋が来た  
迷い深まるコロナの流行  
充たされない生活に耐えながら  
無心になって今を生きる  
目を閉じて幸せとは何か  
もう一度自分を見直す  
実りの秋



カット:吉岡美枝

**ご案内図**

新本堂住所 〒710-0022 倉敷市早高426  
布教所 〒710-0043 倉敷市羽島375-65

◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。  
早島町 藤原様 4千円  
倉敷市 山本洋一郎様 5千円  
玉野市 川西千江子様 1万円 茅野市 田村義明様 2万円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。  
お葬式の時にあわてて葬儀屋さんに紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426  
浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺  
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322  
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「369号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方は心光寺まで、ご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦